

**記 載 例**

別紙様式 3

常勤役員等及び当該常勤役員等を直接に補佐する者の証明書  
(第一面)

令和 2 年 〇 月 〇 日

証明者 〇×建設 代表取締役 ＊ ＊ ＊ ＊

下記の者は、次のとおり建設業法施行規則第 7 条 1 号ロ (1) (2) に掲げる経験を有することを証明します。

記

申請する項目を○で選んで不用なものは二重線で消す。

建設業に関する経験

氏 名	〇〇 〇〇	使用された 期間	年 月から
商 号	〇×建設		年 月まで
役職名	実 務 経 験 の 内 容	実 務 経 験 年 数	
取締役	*****	平成 2 9 年 4 月から 令和 2 年 1 0 月まで	
		満 2 年 6 月	

建設業以外に関する経験

氏 名	〇〇 〇〇	使用された 期間	平成元年 4 月から
商 号	△△△システム		平成 29 年 3 月まで
役職名	経 験 の 内 容	経 験 年 数	
代表取締役社長	システム開発、顧客 HP 作成等	平成 20 年 4 月から 平成 29 年 3 月まで	
		満 9 年 0 月	

(第二面)

下記の者は、次のとおり5年以上の建設業の財務管理の業務経験を有し、上記の常勤役員等を直接に補佐する者として適切に配置するものであることに相違ありません。

令和2年〇月〇日

申請者

届出者： 〇×建設 代表取締役 \*\* \*\*

記

氏名	△△ △△	使用された 期間	年 月から
使用者の商号	〇×建設		年 月まで
役職名	経 験 の 内 容	経 験 年 数	
財務部長	会社経理、資金調達責任者	平成27年4月から 令和2年10月まで	
		満 5年 6月	

(第三面)

下記の者は、次のとおり5年以上の建設業の労務管理の業務経験を有し、上記の常勤役員等を直接に補佐する者として適切に配置するものであることに相違ありません。

令和2年〇月〇日

申請者

届出者： 〇×建設 代表取締役 \*\* \*\*

記

氏名	□□ □□	使用された 期間	年 月から 年 月まで
使用者の商号	〇×建設		
役職名	経 験 の 内 容	経 験 年 数	
人事部長	人事、労務関係責任者	平成27年4月から令和2年 10月まで	
		満 5 年 6 月	

(第四面)

下記の者は、次のとおり5年以上の建設業の業務運営の業務経験を有し、上記の常勤役員等を直接に補佐する者として適切に配置するものであることに相違ありません。

令和2年〇月〇日

申請者

届出者： 〇×建設 代表取締役 \*\* \*\*

記

氏名	△△ △△	使用された 期間	年 月から
使用者の商号	〇×建設		年 月まで
役職名	経 験 の 内 容	経 験 年 数	
企画部長	会社経営方針、戦略責任者	平成27年4月から令和2年 10月まで	
		満 5年 6月	